

前立腺がん検診を受ける皆様へ

【この説明書をよくお読みのうえ、検診をお受けください】

越谷市では50歳、55歳、60歳、65歳、70歳、75歳の節目の年齢を迎えられた男性の方、または、50歳から75歳の男性で前立腺がん検診を初めて受ける方(初めての対象となるのは検診日までに一度も前立腺がん検診を受けたことがない方に限ります)を対象として(裏面の「対象となる方」をご覧ください)、前立腺がんの死亡率低下の効果が高いと言われている**前立腺がん検診(PSA検査)**を行っています。

初期の前立腺がんには自覚症状がほとんどありませんので、血液検査(PSA検査)を行うことで、がんを早期発見することができると言われています。前立腺がんは進行がゆるやかなので、検診で精密検査が必要となった場合でもすぐに治療を開始する必要がない場合もあります。しかし、早期にがんを発見することで治る可能性が高くなりますので、ぜひ一度検診をお受けになることをお勧めいたします。

前立腺がん検診を受ける場合は、医師とよく相談し、内容を十分理解したうえで受診してください。なお、特定健診と同時に受診することもできます。

◆ 前立腺がんとは？ ◆

前立腺は男性特有の生殖器の一つです。前立腺がんは、前立腺肥大症とともに、中高年の男性において注意すべき前立腺の病気のひとつです。日本でも、近年もっとも増加しているがんのひとつとして注目されています。

前立腺がんはほかの臓器のがんとは異なり、ゆっくりと進行するため、早期に発見できれば、ほかのがんに比べて治りやすいがんであるといえます。しかし、初期には自覚症状がほとんどないため、発見が遅れることがあります。進行すると最終的には骨やほかの臓器にまで転移することがあるため、早期に発見し、適切な治療を行うことが大切です。

◆ 前立腺がん検診(PSA検査)はこんな検査です ◆

PSA検査は前立腺から血液中に分泌される前立腺特異抗原(PSA)の値を測定する血液検査です。PSAは健康なときにも血液中に存在していますが、前立腺がんが発生すると、大量のPSAが血液中に流れ出します。血液中のPSAの値を調べることで、前立腺がんの可能性があるかを判断します。

前立腺肥大症や前立腺炎でもPSA値が高くなる場合があります。また、年齢が高い人ほどPSA値は高くなることがわかっています。なお、それぞれの年齢別の基準値は次のとおりです。

《PSA基準値》

年齢	PSA基準値
50～64歳	3.0ng/ml 以下
65～69歳	3.5ng/ml 以下
70歳以上	4.0ng/ml 以下

平成30年度 「前立腺がん検診」 説明書

★前立腺がん検診の対象となる方

①市内在住の男性で下記の年齢に該当する方。

年齢	生年月日	年齢	生年月日
50歳	昭和43.4.1～昭和44.3.31生	55歳	昭和38.4.1～昭和39.3.31生
60歳	昭和33.4.1～昭和34.3.31生	65歳	昭和28.4.1～昭和29.3.31生
70歳	昭和23.4.1～昭和24.3.31生	75歳	昭和18.4.1～昭和19.3.31生

②市内在住の年度年齢50歳から75歳(昭和18.4.1～昭和44.3.31生)の①以外の男性で前立腺がん検診を初めて受ける方。※今までに前立腺がん検診を一度でも(自費での受診も含む)受けたことがある方は対象外です。

★検診当日持参していただくもの

- ・ 検診費用 800円
- ・ 住所や年齢が確認できるもの(保険証等)

※次の方は無料になります。保険証、受給証等確認できるものをお持ちください。

- ①70歳以上の方(昭和24年3月31日以前に生まれた方)
- ②65歳以上70歳未満で後期高齢者医療制度の保険証をお持ちの方
- ③生活保護世帯に属する方
- ④中国残留邦人支援給付制度適用の方
- ⑤市民税非課税世帯に属する方(同一世帯全員が非課税)
→⑤の方のみ、事前に無料券の申請が必要です。(保健センター等で申請できます)

★結果について

受診してから約2週間を目安に、受診した医療機関で医師から結果の説明を受けてください(結果は郵送されません)。

※下記に書き留めておき、忘れずに結果を聞きに行きましょう。

【検診日】 _____ 月 _____ 日 【結果を聞きに行く日】 _____ 月 _____ 日
(結果は約2週間後)

※検診の結果、精密検査が必要と判断された場合には、確定診断のために前立腺に細い針を刺して組織を採る前立腺生検を行うことがあります。受診された医師に相談し、必ず精密検査を受けるようにしましょう。

【問合せ】

越谷市保健医療部市民健康課

(越谷市立保健センター)

越谷市東大沢1-12-1

電話 048-978-3511